

小日向だより



ホームページ <http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/kobidai-ps/>



令和2年11月30日(月)

文京区立小日向台町小学校

学校だより No. 9

12月の行事予定

全…全校朝会 体…体育朝会
音…音楽朝会 児…児童集会
学…学級の時間

大切な学びを繋げる

校長 田中 純一

鮮やかに色づいた桜の葉が舞い落ち、季節は秋から冬へと変わるころとなり、今年も残すところひと月となりました。1年を振り返ると、今年には新型コロナウイルス感染症の影響により、学校生活のみならず、社会のあり方に大きな変化があった年でした。学校では入学式は校庭で行うことができましたが、新学期は休校から始まりました。毎日の検温、うがい手洗い、手指の消毒、マスクの着用は日常のこととなり、生活様式にも大きな変化がありました。しかし生活の環境が変わる中でも子供たちは決まりを守り、様々な変化にたくましく対応しながら学校生活を過ごしました。できないことをマイナスに捉えるのではなく、できること前向きに考えて学習活動に取り組みました。学校行事や学年行事、日々の授業において人とかかわりを通して、学び合い、お互いに高め合う様子や、人のことを思い、やさしく声を掛けている子供たちの姿を見て、大切な学びが育まれていると感じました。

学び合う

11月の道徳授業地区公開講座では、子供が自分の考えをもち、自分の言葉でのびのびと発言する姿が多く見られました。また、友達の意見や考えのよさに気付いたり、考え方を比較したりしながら自分の考えをさらに広げ、深めていました。言葉で伝えることとともに言葉を受け止め、考える力を大事に育てていきたいと思えます。

人を気遣うやさしさ

1年生が昇降口で靴箱の掃除をしていると、6年生が手伝いに降りてきました。やさしく言葉をかけながら寄り合い、掃除の仕方を教えていました。学年の靴を一人で丁寧に揃えている2年生の姿も見られました。雨の日には、1年生が傘の始末に困っていると、5年生がやさしく声をかけ、傘を巻くことを手伝っていました。やさしい言葉かけやさりげない仕草に心が温かくなりました。

2学期のまとめの12月も豊かな学びに繋がる学校環境を整え、自他を大切にす気持ち育て、3学期へと繋げていきます。感染症拡大防止の取り組みは気を緩めることなく続けてまいりますので引き続きご協力をお願いいたします。

いのちと人権を考える月間

1	火		SC	避難訓練 椎の木班長会 あいさつ週間
2	水	体		
3	木		SC	安全指導日
4	金		SC	
5	土			土曜授業日(4時間授業)公開なし ↓
6	日			
7	月	全		委員会活動
8	火		SC	
9	水	学		4時間授業 研究授業(4-1)
10	木		SC	
11	金		SC	
12	土			
13	日			
14	月	全		
15	火		SC	
16	水	児		
17	木		SC	椎の木班遊び
18	金		SC	
19	土			
20	日			
21	月	全		
22	火		SC	
23	水	音		クラブ活動
24	木		SC	4時間授業 給食終
25	金		SC	終業式(4時間授業)
26	土			冬季休業日始
27	日			
28	月			学校閉庁日
29	火			
30	水			
31	木			

SC:スクールカウンセラー勤務日

※こどもひろばの日程は、別紙「小日向台町小学校こどもひろば予定表」でご確認ください。

- ◆1月 8日(金) 3学期の**始業式**です。8時10分を目指して登校させてください。給食なしの4時間授業です。
- ◆1月14日(木) **保護者会**は感染症の状況により判断しますので、後日、連絡いたします。
- ◆1月23日(土) **学校公開日**は4時間授業です。公開予定でしたが、感染症の状況により判断します。展覧会・書き初め展の鑑賞の時間につきましては後日、連絡いたします。
- ◆1月28日(木) **漢字検定**は中止します。

持久走月間を通して

持久走担当 中澤 裕介

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、例年とは違う形での持久走月間となりました。保護者の皆様には、ご理解やご協力をいただきまして、ありがとうございました。

子供たちは、一定のリズムを保ちながら、無理のない速さで走ったり、自分の目標を目指したりして、体育の時間に元気に校庭を走っています。走った週数を各自でマラソンカードに記録したことで、自分自身の成長を感じ、達成感を味わうことができました。自分の目標を目指して努力する姿、友達を認め合い励まし合いながら頑張る姿がたくさんありました。1人では取り組みづらいことも、友達と一緒に取り組めることが、集団生活のよさであります。持久走だけでなく、今後の学校生活でも、自分の目標を一人一人がもち、お互いのよさを認め合うことができるように、指導を進めてまいります。

コロナ禍の中で、伸び伸びと運動をすることが難しい状況にありますが、子供たちの体力向上のために様々な工夫をしながら、運動の楽しさを味わうことができるように、引き続き工夫していきます。

あいさつ運動について

あいさつ運動担当 小林 弘幸

12月最初の1週間、1年生と6年生の担当児童が、胸にバッジをつけた「あいさつレンジャー」となって学校中にあいさつを広めます。人と人の心をつなげます。ふだんから積極的にあいさつしている人にとっては、より自信がつく機会に、照れくさくてなかなかあいさつできない人にとっては、照れずにあいさつする機会に、小日向台町小学校のみんなにとって、お互いに気持ちよく過ごせる機会になるよう指導を進めてまいります。あいさつ運動の実施方法ですが、今回も登校時、昇降口付近でのハイタッチを行いません。休み時間などで、すれ違った人に対して時と場所に応じたあいさつを行います。ご家庭でもお声かけをよろしくお願いいたします。

算数の授業について

算数少数専科 松原 未夏

本校では算数の授業を通して、「自ら考えをまとめる、解く。」「自分の考えを表現・説明する。」「友達の考えを聞き交流する。」という時間を十分に確保できるように心掛けています。自分自身で考えること、友達の考えを認め合うことで、考えの深まりを目指しています。最近では、大きなホワイトボードを使って、意見の交流を行っています。とても有効なようで、たくさんの考えが出ています。また、授業の最後には、振り返りを重視しています。学んだ過程や結果を自分の言葉でまとめたものから共有し「学習のまとめ」をしています。そして、「学習感想」では、考えたことから新たな疑問や問題につなげていけるように工夫しています。

今後も、児童一人一人に寄り添いながら、担任の先生方と協力して指導してまいります。



1年 遠足



4年 一輪車講習



5年 コオーディネーション講習

小日向写真館

12月の生活目標 『 学校をきれいにしましょう 』

生活指導主任 原 玲子

今月の生活目標は、学校をきれいにすることです。きれいにした教室で新年を迎えられるようにします。身の回りの整理整頓にも気を付けて生活するように指導します。終業式前には、学校に置いてある物を計画的に持ち帰るように指導します。

また、12月は「いのちと人権を考える月間」です。子供たちが自尊感情や自己肯定感を高め、自他の命や人権を大切にしようとする態度を育てる取り組みの充実を図っています。

ご家庭でも、生きていることのありがたさ、個性のちがいを受け止め助け合うことなど、命と人権について話し合いの機会をもっていただけるようお願いいたします。